

受験番号

2点×13		(1)	継ぎ足			(2)	突き技		(3)	A	
1		(4)	切り返し系			理由 回転系を先に取り上げると、切り返し系の学習の際に回転感覚が残っていて事故につながることもあるため。					
		(5)	①	ウ	②	コ	③	エ	④	サ	
			⑤	ア	⑥	ク					
			a	支える ※ab は順不同				b	知る ※ab は順不同		
2点×2		(1)	解答例 ・用具やルールの変更を行う ・用具やルールの変更について仲間と話し合う活動を行う ・必要に応じて補助用具の活用を図る など								
2		(2)	解答例 ・ロープやタオルなどの補助用具を用いる など								
(1) 2点×8 (2) 1点×4		(1)	①	キ	②	オ	③	シ	④	イ	
3			⑤	ア	⑥	コ	⑦	セ	⑧	ス	
			(2)	ア	○	イ	○	ウ	×	エ	×

その1小計

合計

受験番号

	(1)	オーバーユース（症候群）	(2)	溶血	
(1) ～ (3) 2点×6 (4) 3点	4	(3)	Rest (休息, 安静も可)	Ice (冷却も可)	
		Compression (圧迫, 固定も可)	Elevation (挙上も可)		
	(4)	ウ, エ, カ, キ（完答）			
2点×4	5	①	ア	②	カ
		③	ク	④	サ
3点×7	6	(1)	イ	(2)	ウ
		(3)	イ	(4)	イ
		(5)	ア	(6)	ア
		(7)	ウ		
3点×2	7	解答例			
		・陸上競技の長距離走で、ペアを組み、同じペースで一緒に走ったり、一方の生徒が走るときにもう一方の生徒がペース管理や応援をしたりするなど、友達と助け合う活動を増やすことで、運動の楽しさに気づかせるようにする。 ・バスケットボールのレイアップシュートのやり方をボール操作やステップの仕方などスモールステップを設けて段階的に学ばせて、「できなかったことができるようになった」、「うまくできるようになった」と実感させるようにする。 ・バレーボールの試合の動画を見て、必要な技能、連係プレーなどの課題を仲間と見つけ、仲間と課題を克服するため練習をしたり、仲間と決めた戦術を試合で試そうとしたりするなど、主体的・対話的な学習を通して、運動の楽しさを味わせるようにする。 ・器械運動の跳び箱運動で台上前転の習得のため、生徒が手本となる動画を見て自身の動きと比較したり、自身の動画を蓄積して自己の変容を見たりするなど、ICTを活用した活動を通して、運動への興味・関心を高めるようにする。 など			

その2小計
